【2022 年度 卒後フォローアップ講習会 圧迫総論&圧迫各論】

2月に圧迫総論、3月に続編として圧迫各論がオンライン講習として開催されました。

養成講習で学んだ圧迫療法の知識の習得確認だけではなく、少し視点を変えた今回の講義、特に各論で印象的だったのはイギリスの文献 Journal of Wound Care より浮腫の性質を Watery, Fatty, Putty, Woody, Fragile の 5 つの分類にて示す STRIDE という指標でした。触診やエコー所見から得た情報をもとに、それぞれのタイプにどのような圧迫療法を選択するか、また実施時どのような注意点があるか、いくつもの症例や具体的な商品をふまえて講義が進みました。

熟練した講師も臨床の圧迫療法では悩むところが多く、トライアンドエラーのエピソードや様々な商品の組み合わせ方など、2時間半の講習時間はあっという間に過ぎていきました。オンラインでは講習を聞きながら実際に商品を手に取ることはできない状況でしたが、参加者の皆さまの圧迫療法の選択肢が少しでも広がり、また次回さらなる意見交換ができることを楽しみにしています。

文献元

https://www.magonlinelibrary.com/doi/pdfplus/10.12968/jowc.2019.28.Sup6a.S1